

問 地域公共交通をどうする

(1)のりあい交通の運行実績をどのように評価し、捉えているか。(2)公共交通先進事例の鴻巣市は、コミュニティバスと、のりあい交通を併用しているが、採用する考えはあるか。(3)市民の声を一層反映させるために、懇談会等を立ち上げて検討する考えはあるか。

答 市の地域公共交通の在り方を考えていく

のりあい交通の登録者は、徐々に増えているが、まだまだ改善の余地はある。現在、地域公共交通に関する市民アンケート調査や利用実態調査等を実施しており、市民ニーズを反映させた地域公共交通のマスタープランとなる地域公共交通計画の策定を進めていく。



浜口清志 議員
(日本共産党)

問 テニスコートの改修計画は

- (1)使用状況（過去3年間の利用者数）を把握しているか。
- (2)市民テニスコートの現状を把握しているか。
- (3)市民テニスコートの改修計画を考えているか。

答 早期の改修工事を 目指していく

市民テニスコートは、年間平均で3万人以上に利用されている人気の施設であるが、人工芝は経年劣化により、全体的に摩耗している。人工芝の張替工事は、多額の費用がかかることから、補助金や助成金の活用を検討し、早期の改修工事の実施を目指していく。



問 人口問題をどう考えるか

少子化対策は、当り前に人口問題、労働力問題である。国の少子化対策は実効性がなく、多くの市町村は人口減少を抑制する対策に熱心である。地方の重要施策は移住である。幸い白岡市は人口が横ばいであるが、市はどう考えているか。

答 人口減少の抑制に 努めていく

国立社会保障・人口問題研究所の推計では、将来的に人口減少が見込まれている状況である。市では、まちの魅力の創出・発信、出産・子育て環境の整備、産業の育成・支援等の施策を展開していくことにより、人口減少の抑制に努めていく。



遠藤 誠 議員
(WAKABA)

問 大山小学校の統廃合

大山小学校の統廃合は、遅きに失した。小規模校で成育することの影響についての知見はあるのか。菫莪小学校は今、大山小学校がたどったどの時点にあり、そして、大山小学校での経験をどう生かすのか。

答 喫緊の課題と捉えて 進めていく

学校の規模が小さくなることにより、学級の男女比に偏りが生じやすくなることや、集団での学習の実施に制約が生じること等が懸念されている。市内全体の児童生徒数の偏りの見直しは喫緊の課題であり、保護者や地域の方々の意見を聞きながら進めていく。

